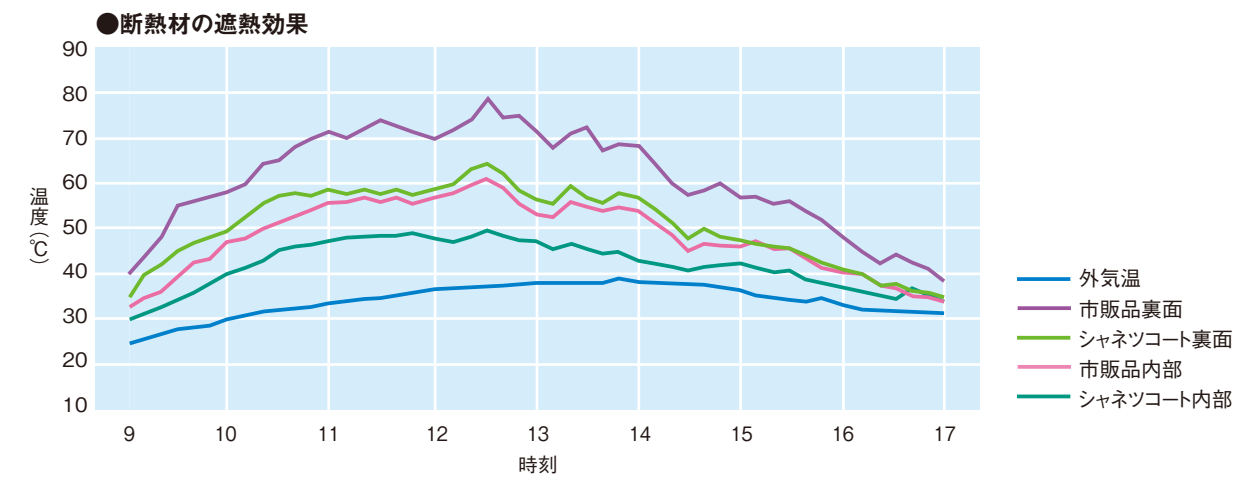


改善し快適環境を実現します。

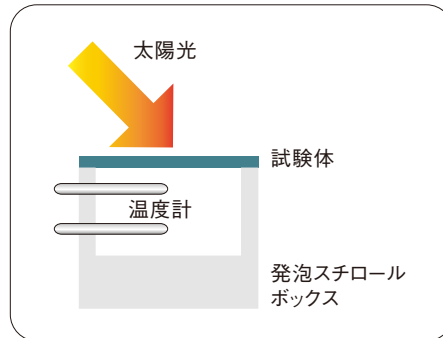
●太陽光に対するすぐれた遮熱性



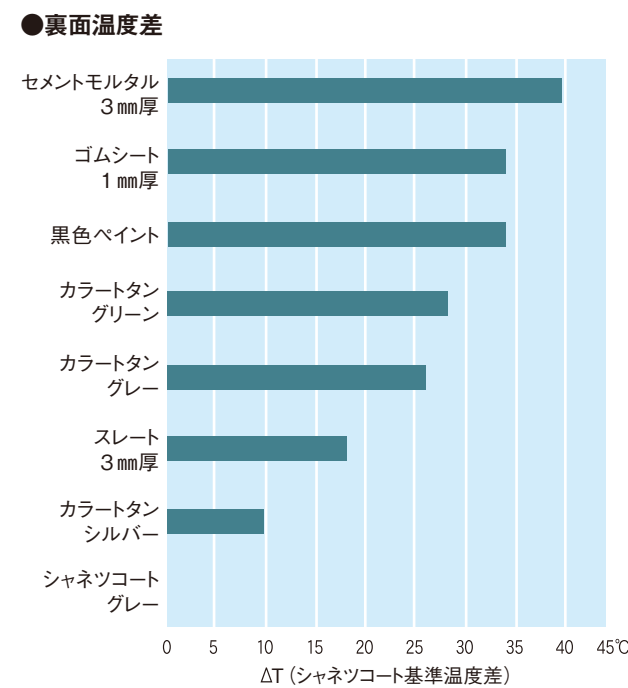
太陽光に対する遮熱性にすぐれた着色顔料を用いていますので、屋根、外壁面に塗装することにより、熱の侵入を防止し、室内の温度上昇を抑える効果があります。そのため、エアコンなどの空調設備の省エネ効果があります。

夏の晴天日に試験体を屋上に設置して、シャネツコートを塗装した塗板の裏面温度及び内部温度を測定。

市販品の裏面温度は約80℃に達するのに対して、シャネツコートは約65℃で、約15℃の差が認められました。また、内部温度は市販品で60℃近くに達するのに対して、シャネツコートは50℃と、約10℃の遮熱効果が認められました。



●カラートタン(シルバー)と10℃も差がでます



市販のカラートタン及びその他各種下地材料において太陽輻射熱による裏面温度を測定し、シャネツコートを基準に温度差を比較すると左表になります。

シャネツコート(グレー)は、カラートタン(シルバー)と比較しても10℃の裏面温度差を生じます。この裏面温度差は太陽の輻射熱に対する反射率と放射率の差によるもので、シャネツコート(グレー)とアルミニウムペイント(シルバー)の遮熱機能の差は次のように判別できます。

カラートタン(シルバー)
=反射率50%+低放射率(蓄熱性)

ダイヤシャネツコート
=反射率65~90%(色差)+高放射率(放熱性)



■包装単位

ダイヤシャネツウォール主材	15kg缶
ダイヤシャネツコートマイルド壁用	15kg (A液: 基材13.5kg缶/B液: 硬化剤1.5kg缶)セット
ダイヤシャネツコートマイルド屋根用	16kg (A液: 基材14kg缶/B液: 硬化剤2kg缶)セット
ダイヤシャネツコート水性シリコン	16kg缶
ダイヤシャネツコートハイセラ	15kg (A液: 基材10kg缶/B液: 硬化剤5kg缶)セット
ダイヤシャネツボウス主材	18.27kg (主材: 18kg缶/硬化剤: 0.27kgポリ容器)セット
セメンシャス#3000	20kg (主材: 15kg缶/混和液: 5kg缶)セット
ダイヤハイエポプライマー	20kg (A液: 基材17kg缶/B液: 硬化剤3kg缶)セット
ダイヤシャネツエポシーラー	14kg (A液: 基材7kg缶/B液: 硬化剤7kg缶)セット
ダイヤワイドシーラー	15kg缶
ダイヤシンナーN	16kg缶
ダイヤシンナーP	16kg缶

■施工・保管上の注意

- 材料の保管は、変質を避けるため、直射日光下や凍結のおそれのある場所は避けて下さい。
- 下地は十分に乾燥させます。乾燥が不十分な場合、塗膜の膨れ・剥がれの原因となります。
- 気温5℃以下、降雨、降雪、強風下及び湿度85%以上の場合、または、それらが予想される場合には施工を避けて下さい。
- シーリング材の上に施工することは避けて下さい。汚染、ひび割れ、剥離などの不具合が発生するおそれがあります。必要上塗布する場合は、シーリング材との塗り重ね適合性を充分確認のうえ施工して下さい。
- 工程間、工程内の施工間隔を遵守して下さい。また、低温や多湿の場合は乾燥時間が遅くなりますので通風を良くして下さい。
- 塗布量が不足しますと反射率・防水機能・歩行強度が低下しますので、所要量は厳守して下さい。特にシャネツコートの塗布量不足の場合は、正規の色を確保できませんのでご注意下さい。
- 主材施工後、夜露や小雨にあった場合、表面に水可溶成分が残り、仕上材の密着不良を生じることがありますので、十分に水洗いするか、濡れモップなどで表面溶出物を取り除いて下さい。
- 水洗い後は、十分に乾燥させてから仕上材を施工して下さい。
- 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点について仕様書等をご確認下さい。
- 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認下さい。

 **株式会社 ダイフレックス**
DYFLEX

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

取扱店

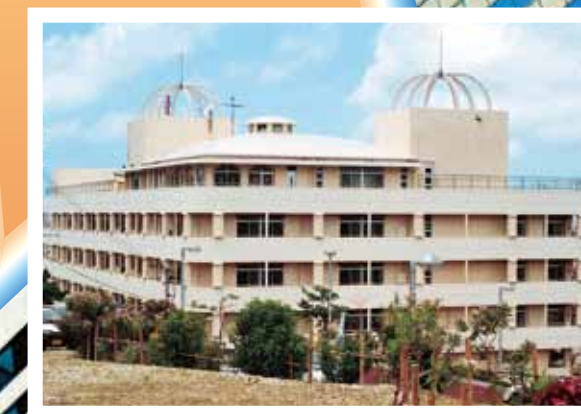
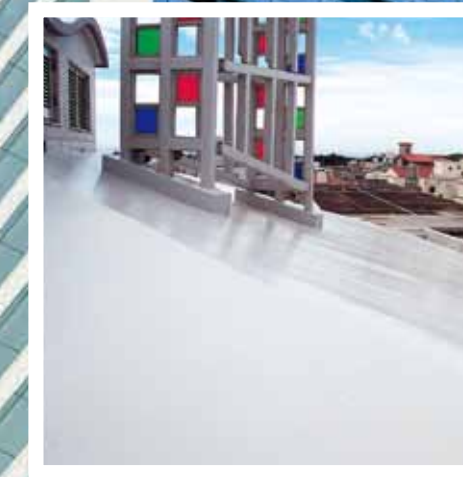
1606-22-500-KOW

太陽熱防御被覆工法

DIA

ダイヤ ダンネツシステム

空調の省エネルギー化で考えても、空間の環境向上で考えても、躯体の保護機能で考えても、ダイヤダンネツシステムがベストサポーター。

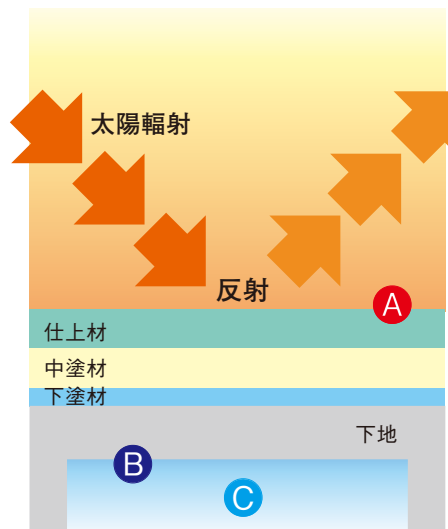


抜群の遮熱・断熱効果、室内温度を

●すぐれた遮熱・断熱効果のメカニズム

一日平均6000kcal/m²に及ぶ真夏の太陽熱。その直撃を受ける屋根や外壁面。屋上の表面温度は50～80℃まで上昇し、外壁面の温度は40～60℃まで上昇します。吸収された熱エネルギーは空調の弱体化、屋内環境の悪化を招きます。シャネツコートは断熱・遮熱に抜群のパワーを発揮する太陽熱防

御被覆材で、建物の屋上、外壁面などに塗ることにより、夏季の熱暑を防ぎ、屋内環境の向上及び冷房用エネルギーの節約に貢献します。また、中塗材を用いることにより高い防水性及び補強を図ることができます。



「ダンネツシステム各種塗材」の組成

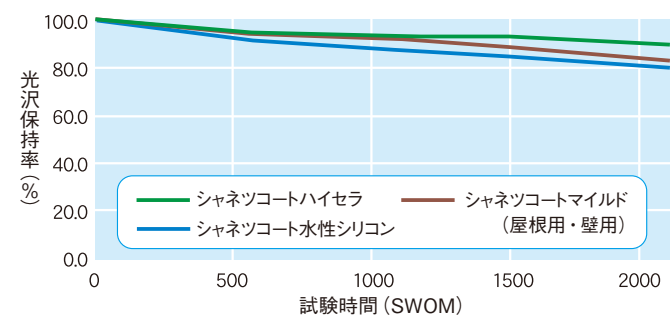
太陽エネルギーの波長分布は、赤外域(線)50%・可視域(光線)47%・紫外域(線)3%とされています。赤外線は物体に当たると、そのほとんどが熱エネルギーに変化し、可視光線は選択的に吸収され、赤外線と同等の熱エネルギーに変化します。ダイヤシャネツコートは、熱エネルギー変化する赤外線と可視光線を効果的に反射する成分で構成され、裏面温度で10～20℃、室内温度で約10%の温度低下が望めます。また、シャネツウォール主材、シャネツボウスイ主材に配合した中空ビーズの作用により、断熱効果を高めます。

シャネツコート	シャネツウォール主材	シャネツボウスイ主材
高屈折率反射体 赤外線透過性着色剤 高耐候性樹脂	微弾性アクリル樹脂 中空ビーズ	特殊架橋型アクリル樹脂 水系エポキシ樹脂(二液) 中空ビーズ

●遮熱・断熱性試験測定結果 (室外温度 27℃)

測定位置	施工前	施工後
表面温度 A	48℃	35℃
裏面温度 B	34℃	28℃
室内温度 C	28℃	25℃

●高耐候性

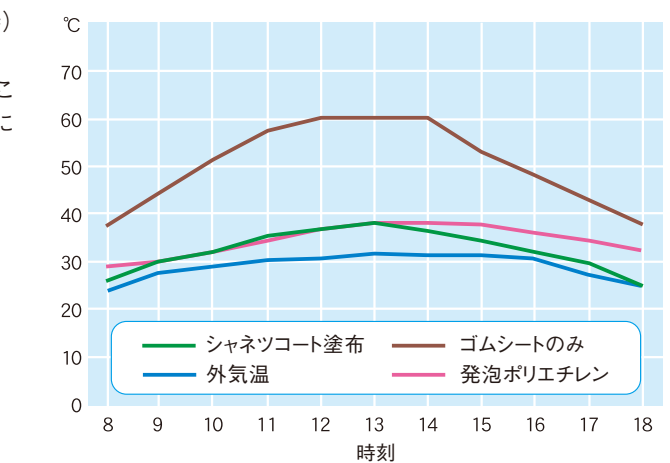


●断熱性と放熱性にすぐれたシステム

ダイヤダンネツシステムは、30mm厚発泡エチレン断熱材と同等の遮熱機能を有するとともに、放熱性(14～18時)に優れ、断熱材が蓄熱するのと対照的。屋上の防水ゴムシート、ウレタン防水材の上に塗布することによる断熱効果の他に、防水層の熱劣化や膨れ防止に効果があります。

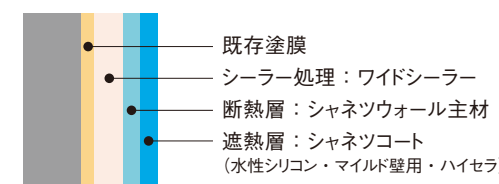


●断熱材の遮熱効果



■塗装仕様/施工工程

- 1) 外壁面の断熱防水・防藻・防カビ
塗り替え、改修をシャネツシステムで行うことにより、防水性、遮熱性、断熱性が向上し、藻・カビの発生を防ぎます。



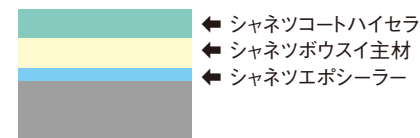
●外壁面の改修

工 程	材 料 名	調 合 割 合	所 要 量	塗回数	間隔時間		
					工程内	工程内	
1	下地調整	高圧水洗					
2	下塗り (オプション)	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1～0.2kg/m ² 75～150m ² /缶	1	—	2時間以上
3	断熱防水層	シャネツウォール主材 清 水	15kg 0.5～0.8%	1.2～1.5kg/m ² 10～12m ² /缶	2	5時間以上	24時間以上
4	遮熱仕上材	シャネツコート水性シリコン 清 水	16kg 0.8～1.6%	0.30～0.35kg/m ² 46～53m ² /セット	2	2時間以上	—
4	遮熱仕上材	シャネツコートマイルド壁用 A 液 B 液 シンナー N	13.5kg 1.5kg 0～2%	0.30～0.35kg/m ² 43～50m ² /セット	2	2時間以上	—
4	遮熱仕上材	シャネツコートハイセラ A 液 B 液 シンナー P	10kg 5kg 2～4%	0.30～0.35kg/m ² 43～50m ² /セット	2	2時間以上 7日間以内	—

※シャネツウォール主材の施工は多孔質ローラーによる2回塗りが標準です。

2) 屋上コンクリートスラブ防水

a) コンクリートスラブ面の防水・断熱工法



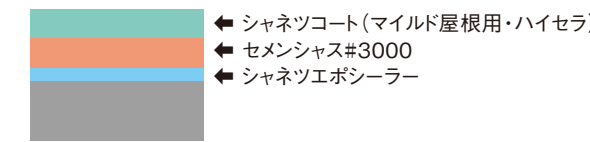
シャネツボウスイは、水系二液反応硬化型防水材料で優れた特長を持っています。

- 強靱な抗張力と伸張性
反応性弾性アクリル樹脂とエポキシ樹脂の架橋反応により強靱な塗膜と伸張性を示し、下地のひび割れに追従して建物をガードします。
- 抜群の耐水性と付着性
反応性アクリル樹脂とエポキシ樹脂の架橋反応により、優れた耐久性と抜群の付着性を示し、裏面水などに起因する塗膜膨れのトラブルを極度に減少させます。
- 伸度劣化が少ない
架橋反応により、伸度劣化の要因となる下地のアルカリの影響を受ける箇所がないので、塗膜は高い伸度を維持し続けます。

●コンクリートスラブ面の防水・断熱工法

工 程	材 料 名	調 合 割 合	所 要 量	塗回数	間隔時間		
					工程内	工程内	
1	下塗材布	シャネツエポシーラー A 液 B 液	7kg 7kg	0.1～0.15kg/m ² 94～140m ² /セット	1	—	2時間以上 24時間以内
2	断熱防水層 1回目	シャネツボウスイ主材 主材 硬化剤 清 水	18kg 0.27kg 1.2～1.5%	1.2～1.4kg/m ² 13～15m ² /セット	1	—	5時間以上
3	断熱防水層 2回目	シャネツボウスイ主材 主材 硬化剤 清 水	18kg 0.27kg 1.2～1.5%	1.1～1.3kg/m ² 14～16m ² /セット	1	—	16時間以上
4	遮熱仕上材	シャネツコートハイセラ A 液 B 液 シンナー P	10kg 5kg 2～4%	0.30～0.35kg/m ² 43～50m ² /セット	2	2時間以上 7日間以内	—

3) スレート屋根・新生瓦(コロニアル・フルベスト)の断熱・補強



- セメンジャス#3000の効果
1.脆弱化したスレート板の補強 2.フックボルトの腐食防止

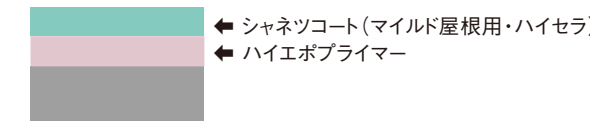


●スレート屋根の断熱・補強工法

工 程	材 料 名	調 合 割 合	所 要 量	塗回数	間隔時間		
					工程内	工程内	
1	素地調整	汚れ・異物の除去、高圧水洗浄、フックボルトの処理					
2	下塗材	シャネツエポシーラー A 液 B 液	7kg 7kg	0.1～0.15kg/m ² 90～140m ² /セット	1	—	2時間以上 24時間以内
3	補強* 防食材	セメンジャス#3000 主材 混和液 清 水	15kg 5kg 2～3%	1.1～1.3kg/m ² 16～18m ² /缶	1	—	5時間以上
4	遮熱仕上材	シャネツコートマイルド屋根用 A 液 B 液 シンナー N	14kg 2kg 0～2%	0.30～0.35kg/m ² 46～53m ² /セット	2	2時間以上	—
4	遮熱仕上材	シャネツコートハイセラ A 液 B 液 シンナー P	10kg 5kg 2～4%	0.30～0.35kg/m ² 43～50m ² /セット	2	2時間以上 7日間以内	—

※新生瓦(コロニアル・フルベスト)の場合は3の工程を省略します。

4) 鋼鉄(折板)屋根の断熱・防錆



- ハイエポプライマーの効果
1.高い防錆効果 2.広い下地適用性と優れた付着性



●鋼鉄(折板)屋根の断熱・防錆工法

工 程	材 料 名	調 合 割 合	所 要 量	塗回数	間隔時間		
					工程内	工程内	
1	素地調整	汚れ・油脂類の除去、脆弱塗膜の除去					
2	錆止め材	ダイヤハイエポプライマー A 液 (基材) B 液 (硬化剤) ダイヤエポキシシンナー	17kg 3kg 0～1%	0.2～0.3kg/m ² 66～100m ² /缶	1	—	16時間以上 7日以内
3	遮熱仕上材	シャネツコートマイルド屋根用 A 液 B 液 シンナー N	14kg 2kg 0～2%	0.25～0.30kg/m ² 54～64m ² /セット	2	2時間以上	—
3	遮熱仕上材	シャネツコートハイセラ A 液 B 液 シンナー P	10kg 5kg 2～4%	0.25～0.30kg/m ² 50～60m ² /セット	2	2時間以上 7日間以内	—